

べっぷ

市議会だより

2007.1.1

79

迎春



今年の干支「亥」をデザインした竹工芸

新年のごあいさつ

明けまして、おめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私も昨年市議会議長に就任し、市勢の伸展と円滑なる議会運営に微力をささげてまいりましたが、この間、市民の皆様から寄せられました温かいご指導、ご厚情に対しまして厚くお礼申し上げます。

さて、全国的には、平成の大合併といわれました市町村合併も終了し、地方公共団体は、自主性・自立性を更に高め、自らの判断と責任において行政を運営する方向へと向かい、地方分権の第二期改革期を迎えたました。

我々市議会に与えられた使命は、もとより市民皆様方のご意見やお考えを議会という場でお伝えしていく市民と行政との橋渡しであり、市政の中心は、市民の皆様であります。

何よりも、地方自治の基本理念である「市民福祉の増進」こそ、市政発展の原点であるという思いを新たにしているところでございます。

そのため、更に「市民に開かれた議会」を目指し、議会というチェック機能を發揮させ、政策提案をしてまいりたいと存じます。

美しい別府湾、緑を湛える鶴見の山々、たなびく湯けむり、この素晴らしい景色の中にあるのが私たちのふるさと別府です。

その有形、無形の全ての財産に別府らしい付加価値を付け、真に住みよい豊かな、優しい町に発展させるため、今年も執行部と一緒に努力を怠らず、様々な取組を行ってまいります。

どうか本年も相変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げまして、新年に当たつてのございきつといたします。



別府市議会議長
原 克実

各会派から

年頭のごあいさつ



自民党新和会

元気な別府のために行政改革は待ったなし



自民党高志会

美しい品格を備えた別府市の更なる発展を



吉富英三郎

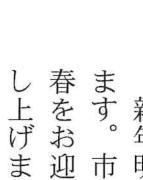
河野数則.



国実久夫



永井正



野口哲男

昨年は「国家の品格」について論議がなされました。今、正に日本人は「品格」を求められております。

「平等な条件で競争すると弱肉強食となり、貧富の差は大きくなり不公平となる」と言われています。自由と民主主義、平等と市場経済の発展を追求してきた結果、戦後60年日本社会は目を覆うばかりであります。経済的発展はもちろん国家の安定の前提ではありますが、日本人の道徳・心、美しい情緒や形を見直す

ことが重要であると提言されております。

自民党高志会は高い志を持つて自らを律し、行政に対する是々非々を貫き将来を展望する政策提言を行い、美しく品格を備えた別府市として更なる発展に尽力し、尚一層の努力をします。

力と研鑽を重ねてまいりたいと決意を新たに致しております。

本年が市民の皆様方にとりましてすばらしい年となりますよう祈念いたしますと共に倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうござります。市民の皆様にはお健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。昨年は5年余りの小泉政権の後を受けて安倍政権が発足しました。戦後61年を経て、初めて戦後生まれの総理大臣が誕生したといふことの意味は、戦後の価値基準を脱却した政治というものが、国であれ地方であれ求められているのだと思います。別府市においても、国との関係は制度上、対等・協力の立場

になつたとはいえ、補助金削減、地方交付税の減額、移譲された税源は厳しい状況であり、多様化する市民ニーズに応えるために行財政改革は待つたなしであります。私共自民党新和会は行政のスリム化を求める体制を改善・強化し、市民が希望を持つて安心して暮らせる、観光客がまた訪れたいと感じる、元気で魅力的な別府にするために、全力を傾注して参りたいと決意を新たにしているところでございます。市民の皆様の旧に倍するご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げて、年頭のご挨拶といたします。

自民党市民クラブ

株イズミの進出は決定、町づくり、行革は必死で



村田 政弘



清成 宣明



首藤 正



佐藤 岩男



三ヶ尻正友

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様良いお正月が迎えられましたでしょうか。景気が徐々に良くなりつつあると言われますが、地方ではなかなか実感がありません。

別府市に於いては、昨年1月4日の新年互例会の席上、浜田市長が株イズミの誘致凍結解除宣言以来、世論は高まり市民を大きく二分して論争となり、3月議会は二転三転、最終的に住民投票条例の請求問題を受

け、浜田市長の辞職表明となつた。激烈な選挙戦の末、浜田氏の大差での再選となりました。かくて株イズミの別府進出は決定し、今年の暮れにはオーブンの見通しです。

さて、株イズミ問題はさておき、町づくり三法の施行による町づくり（目標5年）と行財政改革は、避けて通れないと同時に別府市の将来を大きく左右する問題です。

最後になりましたが、本年は地方政府市議会議員の改選の年です。統一地方選の年で、県知事、県議会議員、別府市議会議員には大変お世話になります。

新年明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になり、心から厚く御礼申し上げます。私も公明党が特に力を入れて取り組み、政治の表舞台に押し上げてきました。特に教育の分野では「いじめと自殺」について毎日のように報道される等、深刻な問題となりました。特に教育の分野では皆様の声にお応えして参る決意です。参りました。特に教育の分野では「いじめと自殺」について毎日のように報道される等、深刻な問題となつております。

我が公明党も連立政権に参加して

新年明けましておめでとうございます。市民の側に立つた多くの実績を、着実に積み重ねて参りました。皆様に心から御礼を申し上げます。

我が党は、結党以来「大衆とともに」の立党の志を堅持し、徹して弱者の側に立つ政治の実現に向けて頑張つておりますが、今年も四名全員が団結し、皆様の声にお応えして参る決意です。本年も更なるご支援を賜りますよう心からお願い申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

市民クラブ



内藤 有彦



高橋美智子



田中 祐二



麻生 健

市民の目線で心のかよつた市政を目指し

新しい年を迎えるお元気でお過ごしいこととお慶び申し上げます。

とは申せ社民党が危惧したとおり、国民の暮らしは年金給付金の減、サラリーマンには年金掛金の改悪、医療費等福祉の国民負担の増、国は取れる者から容赦なく取る。また経済政策においては強者の論理を導入し富める者には益々有利、弱者には保護の切り捨てを行つている。このことは主権を持つ国民にして、偽政者

にノーと言わざるを得ません。

さて私たち市民クラブは、浜田市長の市民の目線に立つた市政を実行するため、魅力ある町づくりへ衆知を集め実現すべく、ONSENツーリズムによる観光、経済、福祉、環境、教育等住みよい町づくり、夢のさらなるご支援の程宜しく申し上げます。皆様のご隆盛をお祈りし、

徹して！市民本位の政策を

公明党

原克実



岩男 三男



堀本 博行



市原 隆生

3 ペット市議会だより No.79

市民の苦難軽減のためにがんばります



平野 文活



野田 紀子



猿渡 久子

年金から天引きすることも計画されています。

まさに「やらず

新年明けましておめでとうござい

ます。市民のみなさんのご支援にあ

らためて感謝申し上げます。

安倍内閣になつても改革の名によ

る「痛みの政治」は変わりません。

今年も定率減税廃止による増税政

治が続きます。また75歳以上の高齢者

から平均で6千200円の保険料を

年金から天引きする「後期高齢者保

険」が準備されています。65歳～74

残りの任期も一生懸命がんばります

解として支援を頂き、大変感謝してい

ます。私は皆さん納めていただき

た税金で議員活動をさせていただい

ています。だから議員として知ること

ができる情報は市民の皆さんにお

伝えしたい。そして市政の実態を少

しでも分かつて欲しいとの願いから、

これまで私が泉武弘の市政だよりを



泉 武弘

新年が明けました。今年が皆さんにとってすばらしく輝ける年となることを願っています。

平素から私の政治活動に深い理解

行財政改革クラブ

ときどきの国民の苦難に奉仕することです。障害者自立支援法による負担増、非正規雇用やいじめ自殺など、国民生活のあらゆる分野に深刻な苦難が広がっているときだけに、私たち共産党の責任は一層大きくなると自覚しております。市民のみなさんと力を合わせて、これからもがんばります。

また新しい年が明けました。昨年は楠港跡地の企業誘致の問題で明けて暮れた一年の感じがしますが、別府市には行財政の諸課題や観光浮揚、教育の再生など相変わらず山積みされたままの課題が多くあります。各部署ではそれなりの施策を講じていますが、それらがいつも最良のものであるかどうかは厳しくチェックされなければなりません。

私は、議会に提案されてくる議案が国際観光温泉文化都市である別府市

の将来と市民の生活にとつて本当に有益であるかどうかという視点から真摯に検討するよう心がけています。本年も皆様方から忌憚のないご意見をいただきながら精一杯議員活動に励んでいく所存でございます。よろしくご指導・ご鞭撻のほどをお願いし、皆様にとつて幸多い一年でありますようにご祈念申し上げ、年頭のこのあいさつにさせていただきます。

虚礼廃止にご理解とご協力を

政治家が、年賀状などのあいさつ状や、寄付等の行為をすることは、法律で禁止されています。本誌面を持って「年頭のこのあいさつ」とさせていただきます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

良識の目線で市政をチェックしていきます



池 康雄

一軒そして又一軒とお届けしてきました。昨年は約9万軒の方にお届けすることができます。このことができ大変満足しています。今年も2月から3万軒にお届けする予定です。このことが皆さんのお役に立つているかは分かりませんが、

せめて「給料」に見合う仕事だけはしなければと思っています。このような私の政治活動を今年もご支援してくださるようお願い申し上げます。

市民の声クラブ